

これから蒔く……ほうれん草

ほうれん草は栄養野菜として需要が多く、近年はキングオブデンマーク、バイキング等の耐暑性ある晩抽莖品種が普及し、夏蒔栽培が旺んに行われて来ている。これ等の品種は高温時の生育良好であるから六月以降に蒔くのに適し、札幌附近では七月上旬まで播種している。その頃は気温が高く発芽に支障を来し易く、発芽しても稚苗が立枯病に侵されるから種子の消毒が必要である。

防除法としてはウスブルン千倍液に一時間浸け、よく水洗する。又播種後発芽まで長くなると前記の障害があるから、消毒種子を更に風呂の残湯に一昼夜つけてからよく水を切り、風通しのよい屋内で蒔



に蒔げておけば二三日で芽をきるから直ちに播種する。この方法で処理したものは発芽が早くしかも整一となる。

なお酸性に弱く、肥沃でないといふ充分な収穫を得られないから注意を要する。

ほうれん草

花知らず巨大大葉

キングオブデンマーク

長期間市場出し向の極めてトウ立のおそい耐暑性の巨大大葉種。

早太り花知らず大葉

バイキング

早期収量が早くしかもトウ立が晩く、暑気に耐える市場用、家庭向有望種。

極大葉 ノーベル

太り早く比較的トウ立のおそい市場早出しに有利な巨大大葉種。

早太り大葉 アーリー・ジャイアント

ピロフレに似て更に収量の多い大葉種で最近各地の人気ある優良種。

その他の品種は夏蒔の場合早蒔すればトウ立するから七月下旬から八月中旬までに播種するがよい。しかしミンスタール以外の品種は葉幅が広いので、降霜期以降は傷みが多いからその以前に採るようにする。ミンスタール種は日本ほうれん草と同様に風味もよく比較的酸性にも耐え、又低温時の生育もよいので本道の秋採り用の大部分を占めている。

播種量 丸種 二〜三升 (反当) 角種 三〜四升
栽植距離 畦幅 一五〇センチ
株間 三〇〜五〇センチ

早生大葉 ピロフレ

葉は厚く長形で立性となる収量の多い市場人気種。

早生厚肉 ホーランドア

葉は広く先が尖り、縮みの少ない早生種で、品質よく秋の早採り最適。

ブリックリー・ウインタ

秋蒔して晩採り又は冬越しに適する生育の早い尖り葉の耐寒性豊産種。

ミンスタール

種で、株立よく風味のよい寒地の秋採り用として最も広く作られている豊産種。

日本ほうれん草

性質丈夫で栽培容易、早採り又は越冬向。

二十日大根

赤丸二十日大根 早生鮮紅丸形

大赤丸二十日大根 鮮紅丸形

赤長二十日大根 鮮紅長形美味

白長二十日大根 純白長形鮮美

にんじん

早生五寸人參

チャーリテネー

早生、五寸位となり、料理用に適し、年中蒔いて短期間に採れる早生種。

紅芯五寸人參

レッドコーア

早生で芯部が鮮紅となる市場向早生種。

紅芯七寸人參

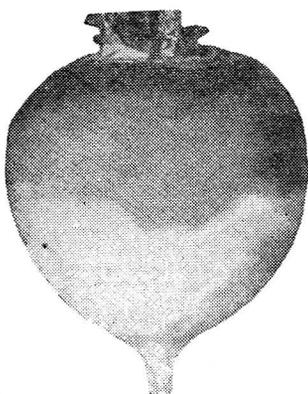
レッドコーア

大型五寸よりも色がよく大きい豊産種。

食用ビート

デトロイト
ダークレッド
暗紅色燕形

かぶの品種



札幌紫かぶ 古くから札幌附近に栽培されている蔬菜用の品種で、根の首冠部が紫色を呈し、やや扁円状をなし肉緊り貯蔵にたえる早生であるから本道奥地または跡地利用の關係で、雪印改良かぶが晩過ぎる場合は本種がよい。

雪印改良かぶ、弊社上野幌育種場で育成した豊産種で、性状は前種に似ている

き、横径一寸五分くらいに肥大し、形状、品質ともに優秀な早生種。

アスパラガス (食用)

育苗は簡単で、これから蒔いて、明春仮植して三年目に定植する。

パールメトウ 強健豊産種

メリーワシントン 早生優良種

白莖みつば 早春出しの育苗は六、七月に蒔くがよい。

ねぎ類

石倉一本太葱

軟白部一尺五寸以上となる品質のよい有名種。

加賀一本太葱

寒地に広く作られる生育のよい代表種。

飽海一本太葱 (砂村系)

古くから一年成功の名で知られる豊産種

札幌根深太葱

本道の越冬ねぎとして需要の多い良種。

泉洲黄大玉葱

秋蒔玉葱で最も収量が多く、しかも強健でやや厚みある豊産有名種。

大野紅かぶ

近の特産で、根形は扁円で厚みがあり、外皮は滑かく暗紅色を呈し、肉は緻密で品質も優れている。紫かぶよりやや晩生である。

早生聖護院かぶ

生育の早い中形種で、普通種が出来ない寒地でも栽培出来る。

金町小かぶ

三、五、六、五日に採取で

雪印改良かぶ

品質ともに優秀な早生種。